

安曇野の案内人を目指して さとやま楽校 案内人の教室 2020

～ 安曇野をフィールドに案内の企画から実践まで ～



【内 容】 過去の講座内容をまとめたテキスト「安曇野の案内人を目指して」を活用し、風景の捉え方と組立て、伝え方を学ぶ講座。安曇野をフィールドに、案内の企画から実践について学びます。

【日 程】 少人数の実習主体の全 5 回。(内容と時間は予定であり、変更となる場合もあります)

第 1 回	開校式&フィールドワーク	2 月 3 日 (水)	9:00~12:30
第 2 回	ワークショップ	2 月 17 日 (水)	9:00~12:30
第 3 回	企画実習&プレゼン	3 月 3 日 (水)	9:00~12:30
第 4 回	フィールドワーク	3 月 17 日 (水)	9:00~12:30
第 5 回	まとめ&修了式	3 月 31 日 (水)	9:00~12:30

【会 場】 国営アルプスあづみの公園 穂高・堀金地区 堀金口棟他

【定 員】 15 名(先着順)

【参加費】 3,000 円

【特 典】 テキスト「安曇野の案内人を目指して」進呈

【主 催】 NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団

【共 催】 国営アルプスあづみの公園管理センター

【協 力】 安曇野案内人倶楽部

【後 援】 安曇野市, 安曇野環境市民ネットワーク,
信濃毎日新聞社, 市民タイムス



【申込み】 12 月 27 日迄にアルプスあづみの公園堀金・穂高管理センター TEL 0263-71-5511

【問合せ】 NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 TEL 0263-81-1325 <http://azumino-furusato.com/>



NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団

1. 安曇野ふるさとづくり応援団とは？

2006年6月に設立されたNPO法人信州ふるさとづくり応援団を母体とし、2013年3月の組織分割、2015年12月のNPO法人の再認証を経て現在に至っています。

2. 安曇野ふるさとづくり応援団の活動は？

安曇野ふるさとづくり応援団は、1ターン者と地域住民が交流を深め、地域の自然・歴史・文化・風土を大切にしたふるさとづくりに取り組んでいます。会員の約半数は1ターン者で、「ふるさとウォッチング」「安曇野さんぽ」等の地域魅力の再発見、「案内人の教室」等の地域ガイド育成、「安曇野暮らしセミナー」等の移住支援、「安曇野ふるさと遺産」等の景観まちづくり活動を行っています。

3. ふるさとウォッチングとは？

「ふるさとウォッチング」は、活動の原点とも言える地域の魅力を再発見するガイド付ウォーキングです。単なるウォーキングではなく、安曇野の自然、歴史、文化等を学びながら半日かけてゆっくり歩き、散策後はぬかどで炊いたおむすびを食べて交流を深めます。過去のルートは「ふるさとウォッチングマップ」としてまとめ、公式サイトにて公開しています。

4. 安曇野さんぽとは？

「安曇野さんぽ」は、過去の「ふるさとウォッチング」のリメイク版として2013年度にスタートした「ふるさとさんぽ」、2015年度に里山版としてスタートした「さとやまさんぽ」を統合した、短時間少人数のリメイク版です。2016年1月からは、安曇野を歩いて楽しむポータルサイト「安曇野さんぽ」にて情報発信を行っています。

5. さとやま楽校案内人の教室とは？

「さとやま楽校」は、2014年度にスタートした国営アルプスあづみの公園との協働事業で、2015年度から地域ガイドの育成を目的にした「案内人の教室」を開講しています。講座テキスト「安曇野の案内人を目指して」を活用し、松本市や大町市等の地域ガイド育成講座も担当しています。

6. 安曇野ふるさと遺産とは？

「安曇野ふるさと遺産」は、県支援金活用事業として2018年度にスタートした、安曇野の文化遺産等の保全活用の新たな協働のしくみです。市民ワークショップにより基本的な考え方をまとめ、2018年度は3地域、2019年度は2地域を認定しました。認定エリアの市民活動団体と協定を締結し、文化遺産等の保全活用に向けて連携して活動しています。

【お問合せ】 NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 事務局
〒399-8304 安曇野市穂高柏原 1132-2 (有) ライフポート安曇野内
TEL 0263-81-1325 URL <http://azumino-furusato.com/>